

# 本県の感染者数（11月～）

(参考) 月別感染者数

月	感染者数 (人)	備考
3月	3	
4月	14	
5月	0	
6月	0	
7月	140	
8月	202	
9月	6	
10月	2	
11月	145	
12月	270	
1月	316	1/6 時点

1日当たり新規感染者数が100人を超え過去最多  
→ 県独自の緊急事態宣言の発令

105

感染拡大緊急警報を発令

都城・北諸県圏域を感染急増圏域に変更

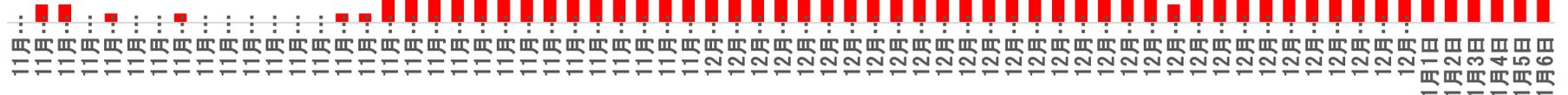
80

都城市を感染警戒区域に指定

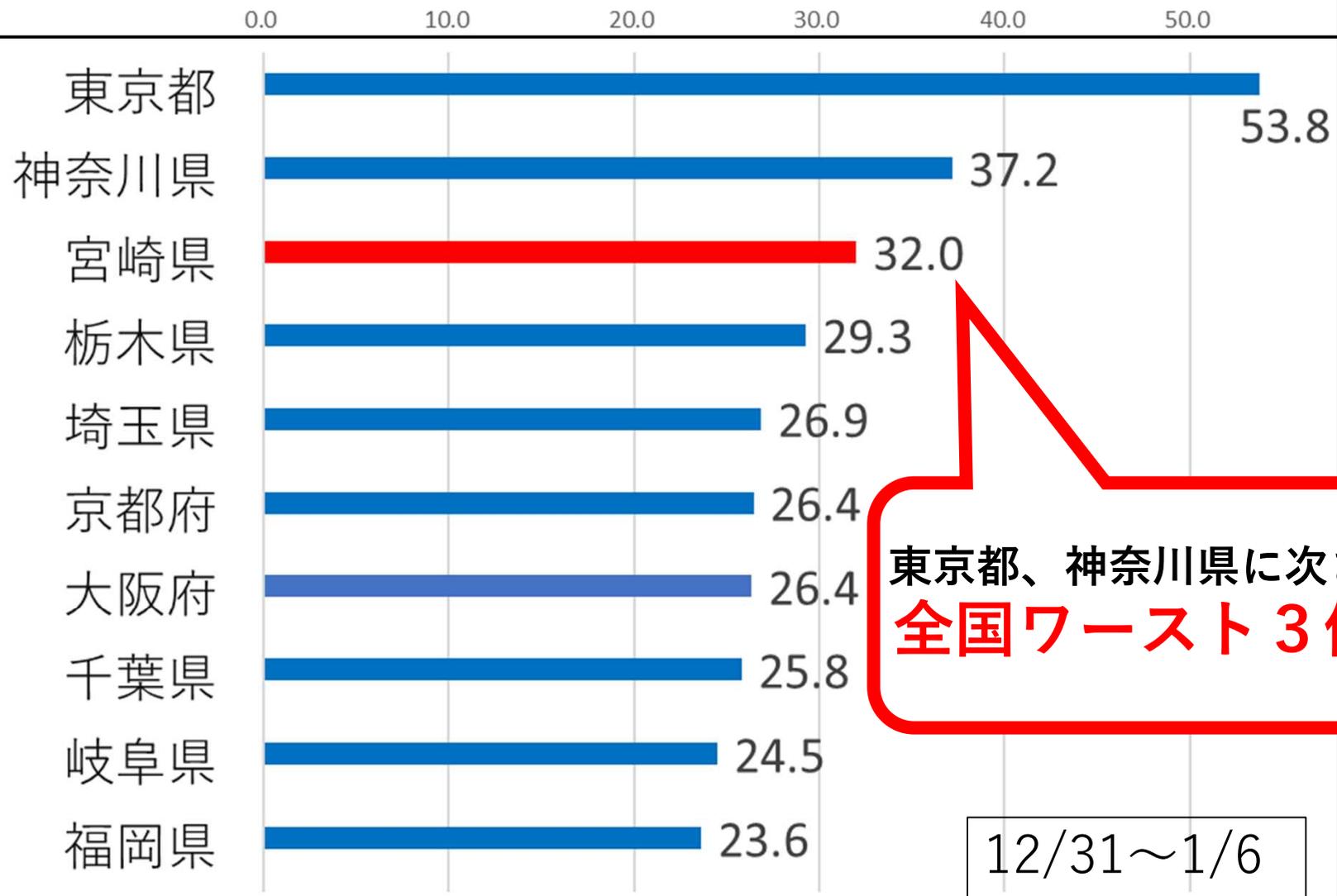
12月を  
感染拡大防止強化月間に設定

宮崎市を感染警戒区域に指定

100  
80  
60  
40  
20  
0

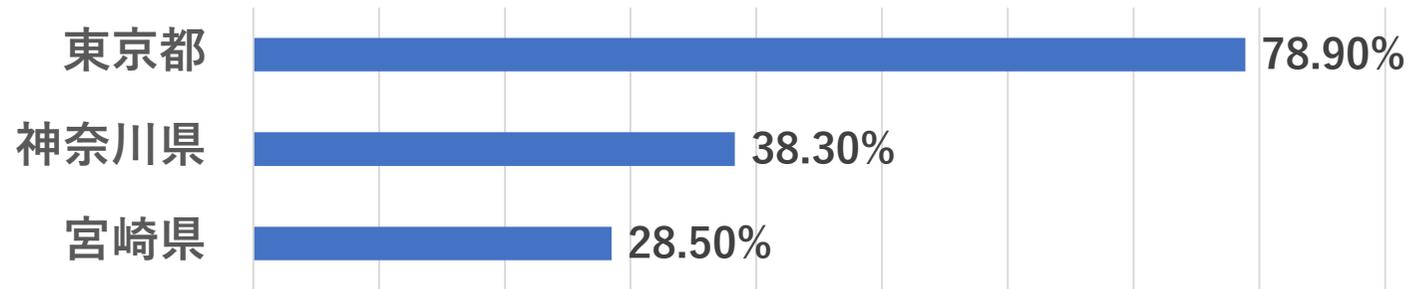


# 全国の直近1週間人口10万人あたり感染者数



# 本県の医療提供体制に 大きな負担がかかっています！

## ■ 確保病床の占有率(1月6日時点)



○本県は医師等の少数県であり、医療提供体制がぜい弱

○コロナ感染者の受入れ

- 通常より2～3倍の医療人員が必要！
- 入院者の約7割は重症化リスクが高い高齢者！

**医療が崩壊すれば、救える命が救えなくなる！**

# なぜ感染が急拡大しているか？

## ○1次感染

→県外者・帰省者等との接触(会食等)を通じて感染



## ○2次感染

→1次感染者が家庭内にウイルスを持ち込んで、家族等に感染が拡大



## ○3次・4次感染

→2次感染者から職場の同僚や友人、利用する施設等の他の利用者など、さらに感染が拡大

・年末年始の期間中は帰省など人の往来が多い。

・1人の感染者が感染させる人数が多い傾向(家庭内全員感染の例が増えているなど)にある。



# 高齢者等は重症化しやすい！

～もしあなたが感染を広げてしまうと～



# 感染リスクが高まる「5つの場面」

## 場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



## 場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事に比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



## 場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、昼ラオケなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



## 場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



## 場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まることもある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



# 「緊急事態宣言」下での県民の方々への具体的な行動要請

## ① 原則、外出自粛

- 可能な限り人との接触機会を減らしましょう。
- 施設や店舗等を利用する際は、夕方等の混雑する時間帯を避けましょう。
- 特に、午後8時以降は不要不急の外出を控えましょう。
- 日常生活圏を超える範囲での移動は控えましょう。
- 通院、通学、通勤、買物、健康維持のための散歩やジョギングなど生活に必要な外出は自粛の対象外です。

## ② 原則、県外との往来自粛

- 仕事など生活に必要な外出を除き、県外へ出かけないようにしましょう。  
→ただし、その場合も国の緊急事態宣言の対象となる1都3県への往来については、特に慎重にご判断ください。
- 県境の地域にお住まいの方で、生活圏が隣県にまたがっている場合は、自粛の対象外です。

# 「緊急事態宣言」下での県民の方々への具体的な行動要請

## ③ イベントの中止・延期

- 不特定多数の方が集うイベントは中止・延期を検討してください。
- 特に飲食を伴うものについては、注意してください。

## ④ 会食は4人以下、2時間以内

- 4人以下で会食する場合でも、できる限り短時間で、「みやざきモデル」の徹底を！
- 外食だけでなく、自宅等における友人等との会食についても今は控えましょう。

## ⑤ テレワーク、時差出勤の推奨

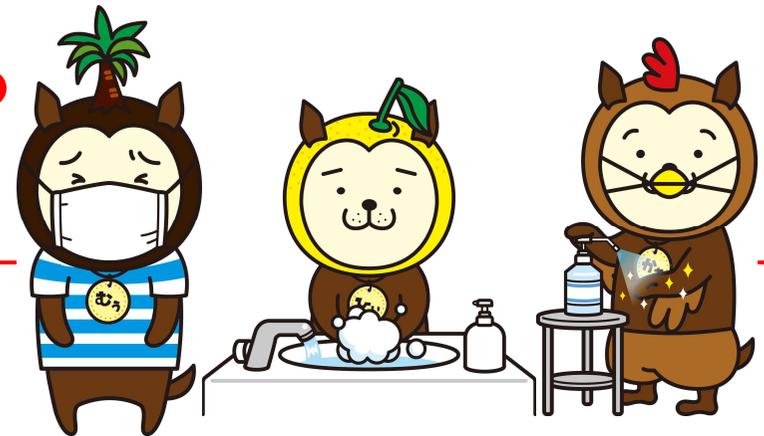
- テレワークや時差出勤の活用により、職場における「密」を減らしましょう。
- 出勤する場合も、マスク着用や手指消毒を徹底し、体調不良の場合は出勤を取りやめましょう。

# もう一度立ち止まって考えてください ～その会食・会合は今、本当に必要ですか？～

- 会食等による人との接触機会を極力減らしましょう。
- 家族など、いつも一緒にいる身近な人と。
- ガイドラインを遵守し、感染対策がとられたお店の利用を。
- 重症化リスクが高い高齢者や持病のある方、また、高齢者施設や医療機関で働く人は、特に慎重に。
- 無症状の若い方々による感染が増えています。親しい友人との会食(自宅含む)も、今は我慢しましょう。

最後に県民の皆さまへお願い  
—あらゆる場面で、感染防止対策を！！—

- マスクを外さない。
- 手指消毒や手洗い等を徹底する。
- 3つの密を避ける。



**「緊急事態宣言」**

**発令中！**